



令和8年2月26日
海上保安庁

交通政策審議会海事分科会 第24回船舶交通安全部会の開催について

海上保安庁では、3月5日（木）に交通政策審議会海事分科会第24回船舶交通安全部会を開催します。本部会では、第5次交通ビジョンの推進状況の報告及び推進アクションプラン(2026年度)の策定について審議を行う予定です。

1. 開催日時等

日時：令和8年3月5日（木）13：30～15：30

場所：中央合同庁舎第3号館 11階特別会議室（WEB会議併用）

議題：第5次交通ビジョンの推進状況等について

1 海難の発生状況

2 ビジョン目標の達成状況

3 主な施策の推進状況

- ・海上交通センター等の諸対策（関門海峡海上交通センターの機能再編）
- ・次世代燃料船への燃料供給に対する安全対策
- ・洋上風力発電設備の設置海域における安全対策
- ・潮岬沖推薦航路の運用状況
- ・来島海峡の安全対策の実施状況
- ・プレジャーボートに関する安全対策
- ・マリンレジャーに関する安全対策
- ・灯台等の耐災害性の強化の推進
- ・VDESによる新たな情報提供の検討
- ・WEBによる通報手段の導入
- ・航路標識の利活用、維持管理の充実化等

4 次期ビジョンの策定に向けて

委員：別紙のとおり

2. 傍聴について

本部会の模様は、WEB上にて傍聴いただけます。傍聴を希望される方は、3月2日（月）正午までに、以下のとおりメールでご連絡ください。期日までにご連絡いただいた方にWEB会議のURLをお送りします。

件名：【WEB傍聴希望】第24回船舶交通安全部会

本文：氏名（ふりがな）、所属、メールアドレス

送付先：jcgh-kaikokikaku-2j5n@ki.mlit.go.jp

なお、本部会の資料及び議事録については、後日、国土交通省ホームページ

ジにて公開します。

https://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/s303_senpakuanzen01.html

※ 取得した個人情報は適切に管理し、本部会に必要な連絡以外の用途に利用いたしません。

(参考) 「交通ビジョン」とは

海上保安庁交通部が今後とるべき海上安全行政の方向性及び具体的な施策のあり方について提示するものであり、5年ごとに交通政策審議会から答申を得ています。

船舶交通安全部会委員名簿

(敬称略、五十音順)

- ◎委員 竹内 健蔵 東京女子大学現代教養学部国際社会学科教授
- 〃 二村 真理子 東京女子大学現代教養学部国際社会学科教授
- 臨時委員 石田 京子 早稲田大学法学学術院教授
- 〃 伊藤 博子 (国研) 海上・港湾・航空技術研究所職員
- 〃 加藤 雅徳 (一社) 日本船主協会副会長
- 〃 齋藤 洋 全日本海員組合中央執行委員
- 〃 笹岡 愛美 横浜国立大学大学院国際社会科学研究院教授
- 〃 佐々木 幸男 (公社) 日本海難防止協会専務理事
- 〃 高尾 幸徳 日本水先人会連合会会長
- 〃 高瀬 美和子 (一社) 大日本水産会専務理事
- 〃 田淵 訓生 日本内航海運組合総連合会理事
- 〃 蔦井 孝典 (一社) 日本旅客船協会副会長
- 〃 中村 紳也 (一社) 日本船長協会会長
- 〃 西崎 ちひろ 東京海洋大学学術研究院海事システム工学部門准教授
- 〃 三浦 秀樹 全国漁業協同組合連合会常務理事
- 〃 村瀬 千里 外国船舶協会専務理事
- 〃 茂木 春菜 (株) 舵社 ボート倶楽部編集長

◎：部会長、○：部会長代理